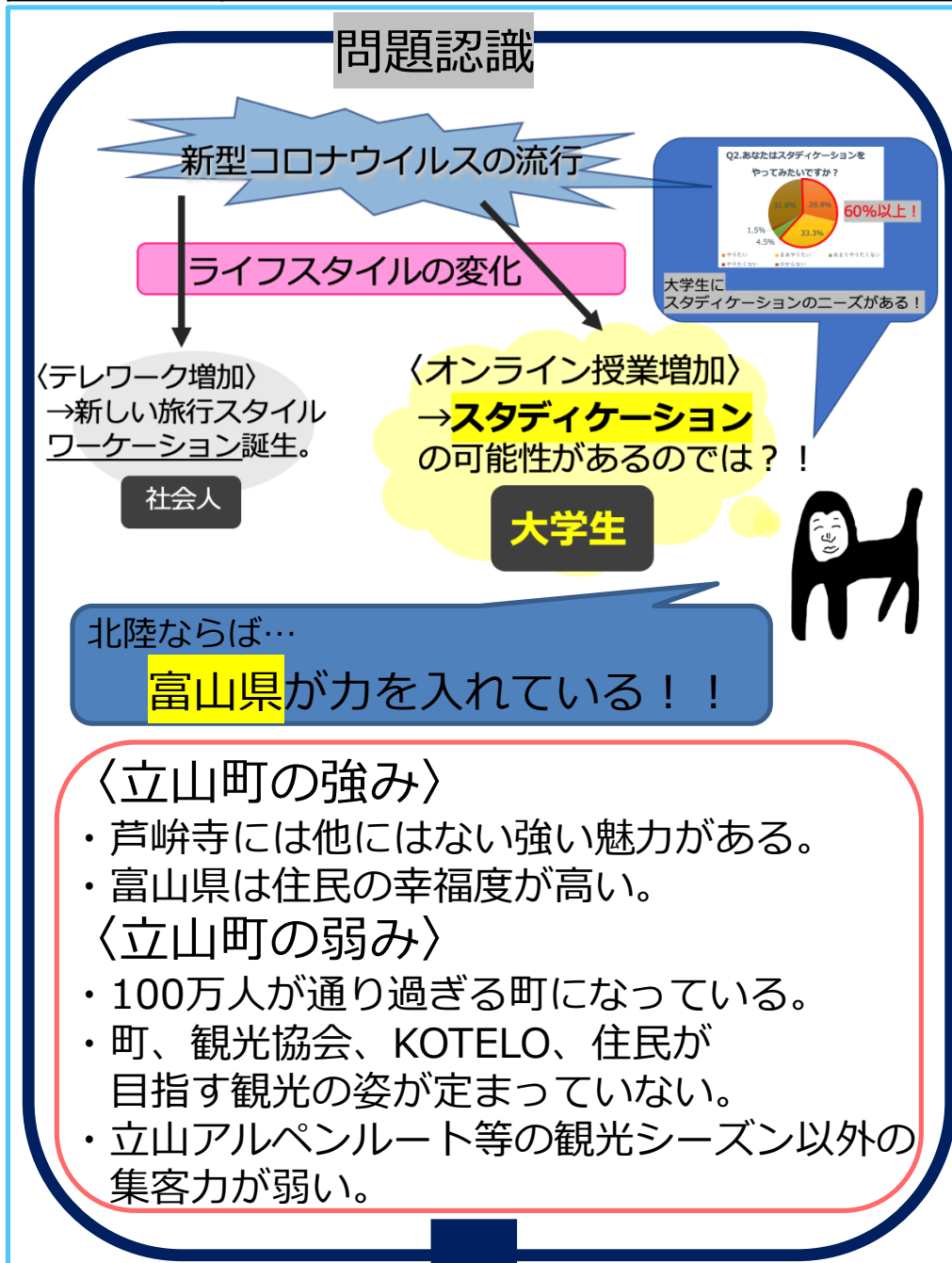


チーム名	上京ガールズ	大学名・学部	亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科	北陸ステージ
プラン名称	立山町を拠点とした北陸スタディケーション			
テーマ	北陸ならではの資源を活かした広域周遊型の「持続可能な観光まちづくり」			北陸広域観光推進協議会賞
リーダー名	市川 愛悠	メンバー名	百瀬 菜々子 毛塚 歩美	
指導教職員名	久保田 美穂子			



### スタディケーションは 解決案となる！！

・立山信仰に会う！  
・KOTELOを拠点に！

〈4つスタディケーションプラン その①〉  
地域へとびこめ！  
まちづくりスタディケーション

	月	火	水	木	金	土	日
午前			授業 (オンライン)	雄山 登山	授業 (オンライン)	平坦地観光 E-BIKE 使用	金沢 観光
午後	地域 ボランティア		授業 (オンライン)		授業 (オンライン)		
放課後	交流会		立山博物 館へ		周辺散歩 交流会	金沢へ 移動	帰宅

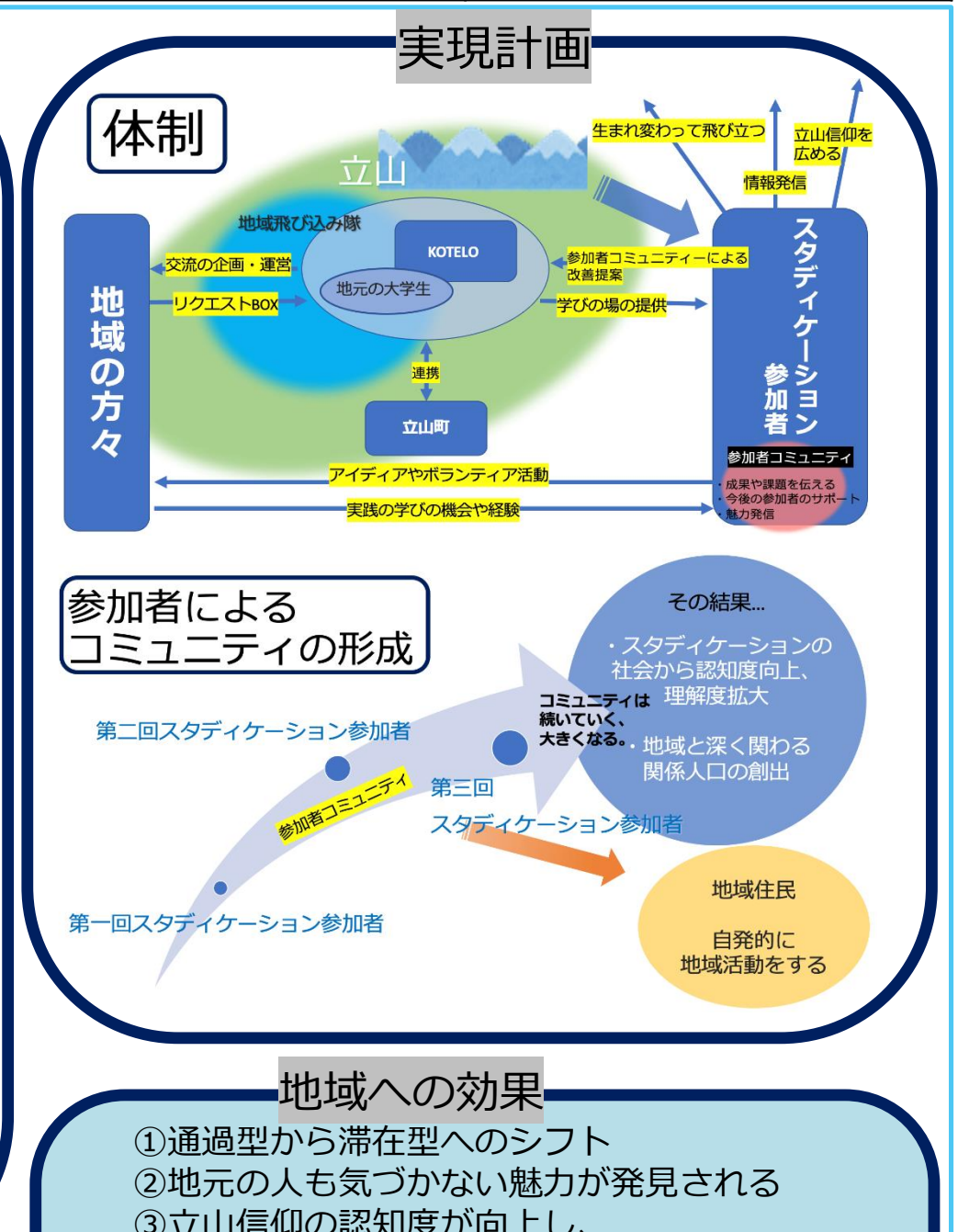
〈プランの目的〉

- ・現場で地域活性化について実践的に学び、地域の役に立つ
- ・多様な観光地を体験する

〈対象〉

- ・公務員志望の大学生、観光・まちづくりを学ぶ大学生、地方創生に興味のある大学生

**スタディケーションとは**  
旅行先で大学の授業（オンライン）を受け、  
空きコマや授業終了後に観光や体験を行うもの



**立山町を拠点とする  
北陸スタディケーション  
を提案！**

### 新規性

- ① これまでになかったスタディケーションを実現し、広げるプランである。
- ② 立山が、アルペンルートや登山のイメージだけでなく、心を豊かにする場所として認知される。
- ③ スタディケーション参加者によるコミュニティという持続性のある仕掛けがある。

### 地域への効果

- ① 通過型から滞在型へのシフト
- ② 地元の人にも気づかない魅力が発見される
- ③ 立山信仰の認知度が向上し、芦峯寺地区の特性が活きる
- ④ 働き方・生き方を見直すことができる場所として認知される
- ⑤ 学生のアイデア、ボランティアによって地域課題が解決される
- ⑥ 地域の理解者・ファンが増え、移住や定住につながる
- ⑦ 地域住民にも新たな気づきがあり、自主的なまちづくりが活発化する